

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第2区分
【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公開番号】特開2003-131521(P2003-131521A)
【公開日】平成15年5月9日(2003.5.9)
【出願番号】特願2001-330536(P2001-330536)
【国際特許分類第7版】

G 0 3 G 21/00

G 0 3 G 21/10

【F I】

G 0 3 G 21/00

G 0 3 G 21/00 3 1 8

G 0 3 G 21/00 3 1 4

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月16日(2004.9.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

ここで、ブラシ部12の交換時期が到来した場合には、たとえば、以下に示す手順で交換を行うことができる。すなわち、図4を参照すれば、まず、感光体ユニット22の側板22bに嵌合されているねじ31, 32を外し、カバー30を取り外す。カバー30が取り外されると、カバー30の裏面側に固着され、筒状部材15の一端において遊嵌されている第2部材受け34がカバー30とともに引き出される。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0046】

また、逆に、クリーニングブラシ16および潤滑部材20を感光体ユニット22に取り付ける場合には、まず、第1部材受け26の板ばね28a, 28bに筒状部材15の切欠21を嵌め込む。そして、その状態を維持しながら、カバー30の第2部材受け34を筒状部材15の他端に嵌め込み、ねじ31, 32を嵌め込んで、カバー30を感光体ユニット22の側面22bに取り付ける。